

風しん抗体検査比較表

H31. 4 岡山県健康推進課作成

	CRS対策	追加的対策
対象者	<p>①妊娠を希望する女性とその同居者 ②風しんの抗体価が低い妊婦の同居者</p> <p>ただし、次の方を除く。 ・過去に妊婦検診などで、風しん抗体検査を受けたことがある方 ・過去に明らかに風しん単独またはMRワクチンの接種歴がある方 ・過去に検査で確定診断を受けた風しんの既往歴がある方 ・1歳未満の方</p> <p>※岡山県在住者のみ</p>	<p>昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性</p> <p>ただし、次の方を除く。 ・過去に風しん抗体検査を受けたことがある方 ・明らかに風しんの予防接種歴がある方 ・検査で確定診断を受けた風しんの既往歴がある方</p> <p>※岡山県在住者以外も可能</p>
対象者の確認	問診票で確認	クーポン券及び受診票・予診票で確認
抗体価の基準	別紙1のとおり	別紙2のとおり
予防接種	任意接種(市町村で助成あり)	定期接種
支払い	県医師会に請求	国保連に請求
手引き	風しん抗体検査助成事業の手引き(県、岡山市、倉敷市から配布)	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象に実施する風しんの抗体検査及び予防接種法第5条第1項の規定に基づく風しんの第5期の定期接種の実施に向けた医療機関・健診機関向け手引き(厚生労働省ホームページからダウンロード)
問診票・受診票・予診票	県・岡山市・倉敷市から配布	各医療機関で準備(各市町村で印刷して配布する場合もある)
問い合わせ先	岡山県健康推進課 岡山市保健所保健課 倉敷市保健所保健課	各市町村

予防接種が推奨される風しん抗体価について

平成26年2月 厚生労働省

抗体価		妊娠を希望する女性、「風しんの抗体価が低い妊婦」の同居者	左記以外の方
HI法	EIA法		
8倍未満	陰性又は判定保留※	免疫を保有していないため、風しん含有ワクチンの接種を推奨します。	
8倍・16倍	陽性※ EIA価 8.0未満 国際単位① 30IU/mL未満 国際単位② 45IU/mL未満	過去の感染や予防接種により風しんの免疫はありますが、風しんの感染予防には不十分です。 そのため、感染によりお腹の赤ちゃんなどへ影響が生じる可能性があります。 確実な予防のため、風しん含有ワクチンの接種を推奨します。	過去の感染や予防接種により風しんの免疫があり、風しんの発症や重症化を予防できると考えられます。 確実な予防のため、風しん含有ワクチンの接種を希望される方は、かかりつけ医等と接種についてよくご相談ください。
32倍以上	陽性※ EIA価 8.0以上 国際単位① 30IU/mL以上 国際単位② 45IU/mL以上	風しんの感染予防に十分な免疫を保有していると考えられます。 風しん含有ワクチンの接種は基本的に必要ありません。	

※ 次の風しんIgG測定キットを使用した場合の判定基準

EIA価：デンカ生研社

国際単位①(IU/mL)：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株)、極東製薬工業(株)

国際単位②(IU/mL)：シスメックス・ビオメリュー(株)、ベックマン・コールター(株)

- 1回の予防接種で約95%の方が免疫を獲得します。また2回の予防接種を受けることにより、免疫を獲得することがより確実(約99%)となります。
- 予防接種のワクチンは、麻しん対策も考慮して「麻しん風しん混合ワクチン」を推奨します。
- 本資料は『風しんに関する小委員会』での議論を踏まえて作成した目安(考え方)であり、個々の予防接種の必要性については、接種希望者が直接医師に相談の上、判断されたい。

-----<補足>-----

(注) LA法の抗体価については、厚生労働省は目安(考え方)を示しておりませんが、国立感染症研究所は、「極東製薬工業社製キットを使用したLTI法(注 LA法)の場合(中略)、測定値が30IU/mL未満のとき、HI価1:16以下と読み替える目安と考えられた。」としています。

参考 国立感染症研究所「風疹抗体価の読替に関する検討—HI価と国際単位」

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/allarticles/surveillance/2250-iasr/related-articles/related-articles-398/3451-dj398b.html>

定期接種の対象となる予定の風しん抗体価

測定キット名（製造販売元）	検査方法	抗体価（単位等）
風疹ウイルスHI 試薬「生研」 （デンカ生研株式会社）	赤血球凝集抑制法 （HI 法）	8倍以下（希釈倍率）
R-HI「生研」 （デンカ生研株式会社）	赤血球凝集抑制法 （HI 法）	8倍以下（希釈倍率）
ウイルス抗体 EIA「生研」ルベラ IgG （デンカ生研株式会社）	酵素免疫法 （EIA 法）	6.0未満（EIA 価）
エンザイグノスト B 風疹/IgG （シーメンスヘルスケア・ダイアグノ スティクス株式会社）	酵素免疫法 （EIA 法）	1.5未満 （国際単位（IU）/ml）
バイダス アッセイキット RUB IgG （シスメックス・ピオメリュー株式会 社）	蛍光酵素免疫法 （ELFA 法）	2.5未満 （国際単位（IU）/ml）
ランピア ラテックス RUBELLA （極東製薬工業株式会社）	ラテックス免疫比濁法 （LTI 法）	1.5未満 （国際単位（IU）/ml）
アクセス ルベラ IgG （ベックマン・コールター株式会社）	化学発光酵素免疫法 （CLEIA 法）	2.0未満 （国際単位（IU）/ml）
i-アッセイ CL 風疹 IgG （株式会社保健科学西日本）	化学発光酵素免疫法 （CLEIA 法）	1.1未満（抗体価）
BioPlex MMRV IgG （バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式 会社）	蛍光免疫測定法 （FIA 法）	1.5未満 （抗体価 AI*）
BioPlex ToRC IgG （バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式 会社）	蛍光免疫測定法 （FIA 法）	1.5未満 （国際単位（IU）/ml）

* 製造企業が独自に調整した抗体価単位